

松阪地区広域衛生センター緑地公園管理業務委託

特記仕様書

植 栽 工 事 特 記 仕 様 書

第1条 適 用

この特記仕様書は、松阪市発注の植栽工事に適用し、それ以外については「三重県公共工事共通仕様書」最新版による。

第2条 植栽樹木等（樹木及び地被植物）の管理

請負者は、植栽樹木等の枯損防止に努め、適切な管理を行うものとする。

第3条 枯 補 償

- (1) 植栽樹木等が、工事完了引渡後、1年以内に植栽した時の状態で枯死、又は形姿不良（枯枝が樹冠部のおおむね2／3以上となった場合、又は通直な主幹をもつ樹木については、樹高のおおむね1／3以上の主幹が枯れた場合を言い、確実に同様の状態となると想定されるものを含む）となった場合、請負者は、当初植栽した樹木等と同等又は、それ以上の規格のものに植替えるものとし、樹木等の枯死又は、形姿不良の判定は、発注者と請負者とが立会いのうえ行うものとする。

ただし、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地すべり、落盤、火災、騒乱、暴動等の天災により流出、折損、倒木した場合は別途協議する。

- (2) 植替え時期については、発注者と打合せ適切な時期に行うものとする。

第4条 市内企業等優先使用

- (1) 本工事において、下請け契約を締結する場合には、当該契約の相手方は松阪市内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定することに配慮してください。
- (2) 本工事に使用する建設資材について、規格・品質等の条件を満足するものについては、松阪市内産資材を優先使用することに配慮してください。
- (3) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力松阪市内の取り扱い業者から購入することに配慮してください。

松阪地区広域衛生センター緑地公園管理業務委託特記仕様書

(作業計画)

- 第1条 1 受託者は、作業計画を立てるときは、事前に監督員と協議すること。
2 作業計画は、委託者の承認を得ること。

(作業範囲)

- 第2条 受託者は、松阪地区広域衛生センター緑地公園内の芝生について、契約期間中常に良好な状態に保つよう、努力しなければならない。

(一般的損害)

- 第3条 受託者の過失により、委託者の施設等に損害を与えた場合は、受託者の責任において原形に復旧するものとする。

(材料検収)

- 第4条 薬剤等の数量については、監督員の検収を受けること。

(委託料の支払い)

- 第5条 別紙契約条項第27条によるほか、次のとおりとする。
(1) 作業完了前の部分払いは1回とし、出来高部分の委託料相当額の10分の9の範囲内において支払う。

(中間検査)

- 第6条 受託者は、各作業工程終了時に監督員の検査を受けるものとする。

(農薬の使用)

- 第7条 1 農薬の使用については松阪市が定めた「松阪市の公共施設における農薬の使用指針」に準ずる。また、散布時期、及び散布後の施設の開放については、監督員と協議すること。
2 薬剤散布時の作業計画を提出する事。

(その他の仕様)

- 第8条 上記以外の仕様については、三重県が定めた「三重県公共工事共通仕様書」最新版による。